資料

1　沿革

明治　43 年　宮古町（現：宮古市）にあった岩手県立水産学校の校舎の一部に、岩手県水産試験場を創設。試験部、庶務部の２部制で発足

大正　９年　水産試験場庁舎を釜石町只越（現：釜石市）に移転新築

昭和　２年　津軽石、大槌、釜石さけ人工ふ化場を水産試験場に移管

４年　２月、水産試験場に漁業用海岸局（無線局）を設置

８年　昭和８年３月３日の三陸大津波で、大槌さけ人工ふ化場設備の一切を流失

14 年　水産試験場庁舎及び漁業用海岸局を釜石市新浜町に移転新築

23 年　水産試験場に漁船技術員養成所を併設

24 年　組織を庶務会計部、漁労部、養殖部、製造部の４部制に改編

25 年　気仙郡赤崎町に赤崎実験所を開設

27 年　組織を庶務会計部、資源調査部、増殖部、製造部の４部制に改編

28 年　気仙郡広田町に水産試験場気仙分場を開設。組織を庶務会計部、漁労調査部、製造部の３部制に改編

31 年　漁業用海岸局（無線局）を釜石市大平地区に移転新築

35 年　組織を庶務部、漁撈調査部、増殖部、製造部の４部制に改編

36 年　製造部を利用部に改称

42 年　宮古市大沢に水産種苗センターと下閉伊分場を開設

44 年　水産試験場庁舎及び附属施設を新築

45 年　久慈市に水産試験場九戸分場を開設

48 年　機構改革により庶務部、漁撈調査部、利用部、環境保全部、増殖部の５部制に改組。新たに専門技術員が駐在。翌 49 年、漁撈調査部を漁業部に、利用部を加工部に改称、専門技術員を室に改め５部１室制に組織改編

53 年　専門技術員を林業水産部漁業振興課に移管。

54 年　大船渡市末崎町に岩手県栽培漁業センターを開設

55 年　宮古市津軽石に下閉伊分場を移転、開設。

56 年　機構改革により気仙分場、赤崎実験所、水産種苗センターを廃止。水産試験場の増殖部と下閉伊分場、九戸分場を栽培漁業センターに移管、下閉伊分場を宮古分場、九戸分場を久慈分場と改称。水産試験場の組織を庶務部、漁業部、加工部、環境保全部の４部制に改編

57 年　加工実験室を開放実験室として業者に開放

62 年　九戸郡種市町に北部栽培漁業センターを開設。大船渡市末崎町の栽培漁業センターを南部栽培漁業センターに名称変更

平成　元年　漁船技術員養成所を廃止

６年　３月、釜石市平田に庁舎移転新築。水産試験場及び南部、北部栽培漁業センターを統合して岩手県水産技術センターに機構改革。宮古分場の名称をさけ・ます研究室に改称。総務部、企画指導部、漁業資源部、利用加工部、増養殖部、種苗開発部、漁場保全部、さけます研究室の７部１室制に改組。久慈分場は廃止

９年　さけます研究室業務を漁業資源部が所管し、職員は漁業資源部員（３名）が兼務

11 年　組織改編により水産業専門技術員を本庁から水産技術センターへ移管

13 年　宮古市津軽石のさけ・ます研究室を廃止

18 年　岩手県行財政構造改革プログラムにより総務部、企画指導部、漁業資源部、利用加工部、増養殖部及び漁場保全部の６部制に改編

19年　マナマコ種苗生産技術開発のため（社）岩手県栽培漁業協会種市事業所に駐在職員を派遣
21年　マナマコ種苗生産技術確立により（社）岩手県栽培漁業協会種市事業所への職員駐在終了
22年　水産試験場開設から100周年を迎える
23年　東日本大震災津波によりセンター施設が被災
26年　被災した施設の復旧工事終了
28年　台風10号により県北ふ化場施設が被災
31年　県北ふ化場施設解体撤去

2　職員名簿

職・氏名		転入等の状況
所長	稲荷森輝明	
副所長	前川秀則	
副所長兼漁場保全部長	武蔵達也	
首席水産業普及指導員	横沢雄大	
総務部		
部長	筑後正幸	R2.4.1　転入（前任・一関総務センター）
主事	千葉陽介	
企画指導部		
部長	佐々木博幸	R2.4.1　転入（前任・大船渡水産振興センター）
上席専門研究員	堀越健	R2.4.1　転入（前任・沿岸広域振興局水産部）
上席専門研究員	宮田小百合	R2.4.1　転入（前任・大船渡水産振興センター）
漁業資源部		
首席専門研究員兼部長	大友俊武	R2.4.1　転入（前任・漁業取締事務所）
主査専門研究員	清水勇一	
専門研究員	児玉琢哉	
専門研究員	佐藤俊昭	
専門研究員	相生信彦	
専門研究員	森友彦	
専門研究員	長坂剛志	
利用加工部		
部長	大野宣和	
上席専門研究員	上田智広	
主査専門研究員	小野寺宗仲	R2.4.1　転入（前任・農林水産部水産振興課）
増養殖部		
部長	野呂忠勝	
上席専門研究員	小林俊将	R２.4.1　転入（前任・内水面水産技術センター）
専門研究員	渡邉成美	
専門研究員	髙梨脩	

職・氏名			転入等の状況
技	師	滝澤　紳	
技	師	北川真衣	
	漁場保全部		
上席専門研究員		加賀新之助	R2.4.1　転入（前任・大船渡水産振興センター）
主任専門研究員		渡邊志穂	
専門研究員		瀬川　叡	
専門研究員		多田裕美子	R2.4.1　昇任（技師）
	岩手丸		
船長心得		村上孝弘	
主査航海士		金野善広	
主査通信士		黒沢清隆	
主任機関士		湊　光春	
主任航海士		藤井正樹	
主任機関士		村上和人	
航海	士	中村　宏	
航海	士	佐々木　達	
機関	士	佐野和也	
機関	士	佐藤　仁	
航海	士	小川明仁	R2.4.1　新採用
	北上丸		
主査航海士		福士正紀	
上席機関士		熊谷勇一	
航海	士	武田拓也	
機関	士	細谷優太	
機関	士	佐々木幹郎	
航海	士	川村昇吾	